

19-4 環境影響評価【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1、Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 環境影響評価法の改正法（平成23年法律第27号）で導入された新たな計画段階環境配慮手続きについて、その手続きフロー図を描き、その手続きの要点を述べよ。

Ⅱ-1-2 風力発電所に係る環境影響評価において、平成26年11月末までに41件の案件に環境大臣意見が付されている。もしあなたが審査担当者の任にあると想定した場合、意見対象とすべき環境影響評価項目を2つ挙げ、配慮書及び準備書に付すべき意見の内容を具体的に記述せよ。

Ⅱ-1-3 環境影響評価においては、効率的・効果的な環境影響評価を実施するために事前の手続きが定められているが、そのうち（1）スクリーニング及び（2）スコーピングについて説明し、留意すべき点について考えを述べよ。

Ⅱ-1-4 環境影響評価法の手続きにおいては、計画段階における配慮が求められ、また、環境への影響の緩和の措置の検討を求められている。そこで、（1）ティアリング及び（2）ミティゲーションについて説明し、留意すべき点について考えを述べよ。

Ⅱ－２ 次の２設問（Ⅱ－２－１，Ⅱ－２－２）のうち１設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙２枚以内にまとめよ。）

Ⅱ－２－１ 火力発電所のリプレース及び風力・地熱発電所に係る環境影響評価法に基づく手続きに関して，迅速化が求められている。環境影響評価手続き業務の担当者として，発電施設設置の新設に係る業務を進めるに当たり，以下の内容について記述せよ。

- （１）迅速化が求められている理由
- （２）環境影響評価法に基づく手続きの迅速化の具体的な方策
- （３）（２）の具体的な方策を進める上で留意すべき事項

Ⅱ－２－２ 土地の造成や地形の改変を伴う事業が，里地里山地域で計画されている。環境影響評価業務担当の技術者として，下記の内容について記述せよ。

- （１）里地里山地域について，①その成因，②自然環境上の特性，③現在の管理上の課題
- （２）（１）を踏まえて，環境影響評価を実施する上での配慮事項と工夫（里地里山地域の保全と活用の２項目に整理すること）

19-4 環境影響評価【選択科目Ⅲ】

Ⅲ 次の2問題（Ⅲ-1，Ⅲ-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

Ⅲ-1 近年，自然再生エネルギー事業又は省エネルギー建築物の建設事業において，スマールアセス\*の実施が望ましい事例が生じている。このような状況を考慮して，以下の問いに答えよ。

\*スマールアセス

環境影響評価法，地方公共団体の環境影響評価に関する条例・要綱及び他の法律（大規模小売店舗立地法，廃棄物の処理及び清掃に関する法律）に基づく環境影響評価が義務づけられていない事業において，積極的に環境配慮を組み込み，それをアピールすることを目的に，柔軟な手順で実施する環境配慮をいう。

- (1) スマールアセスの実施が望ましい事業を1つ想定し，事業種類，規模等の事業概要を示した上で，スマールアセスの実施が望ましい理由を示せ。
- (2) スマールアセスを実施する上での課題を示せ。
- (3) あなたが提示した課題の解決策と解決策がもたらす効果を具体的に示せ。

Ⅲ－２ 近年ラムサール登録湿地となった近傍で国道バイパス，ダム建設及び廃棄物最終処分場が計画されている。本業務の環境影響評価業務を担当する技術者として，その３つの事業のうちから１つを選択し，方法書の段階で，環境影響評価における影響が大きいと考えられる環境影響評価項目から２項目を選定（区分ア～オで異なる２区分から各１項目ずつを選定すること。）し，以下の問いに答えよ。

- (1) 選択した事業の種類を記述し，選定した２項目の環境影響評価項目について，その理由を記述せよ。
- (2) (1) の環境影響評価項目ごとに，現況把握，予測評価の手法，これらの課題をとりまとめ，その技術的な対応策を提示せよ。
- (3) その後，環境影響評価書作成時に，例えば，貴重種の新たな分布確認など，事前には把握できていなかった状況が明らかとなった場合の対応策を提示せよ。

環境要素の区分	環境影響評価項目
ア：大気環境	大気質，騒音・超低周波音，振動，悪臭
イ：水環境	水質，底質，地下水
ウ：土壌環境・その他の環境	地形・地質，地盤，土壌
エ：生物の多様性や自然環境の保全	動物，植物，生態系
オ：人と自然の豊かな触れ合い	景観，触れ合い活動の場